

新産業廃棄物最終処分場建設工事に係る浸出水処理施設の 参考見積設計図書等の募集について

令和 6 年 2 月 1 4 日
公益財団法人 宮城県環境事業公社
理事長 後藤 康 宏
(公 印 省 略)

公益財団法人宮城県環境事業公社（以下、「公社」という。）が計画している標記工事のうち、浸出水処理施設（以下、「水処理施設」という。）の発注時の参考とするため、参考見積設計図書（以下、「見積図書」という。）を下記のとおり募集します。また、水処理施設と一体的管理を行う浸出水調整槽（以下、「調整槽」という。）の実施設設計の際に参考とするため、施設整備に関する意見要望（以下、「参考意見」という。）も併せて募集します。

1. 事業計画概要

- (1) 工 事 名 新産業廃棄物最終処分場 建設工事
- (2) 建 設 地 宮城県黒川郡大和町鶴巣大平・幕柳地内
- (3) 工事施工期間 令和 6 年度から令和 9 年度まで
(工事公告は、本年 1 0 月頃を予定)

2. 見積図書及び参考意見の対象施設

- (1) 水処理施設 浸出水処理能力：300 立方メートル/日以上
(見積図書) 水処理方式：【アルカリ凝集沈殿＋生物処理＋凝集沈殿】処理方式
汚泥処理方式：【濃縮＋脱水】処理方式
- (2) 調 整 槽 調整槽①：24,000 立方メートル
(参考意見) 調整槽②： 9,000 立方メートル 計 33,000 立方メートル

3. 見積図書等提出の参加者資格

- (1) 宮城県建設工事に係る競争入札の参加登録等に関する規程（平成 13 年宮城県告示第 727 号）の規定に基づく入札参加資格の審査を受け、清掃施設工事、機械器具設置工事の一方又はその両方で令和 5 年度・令和 6 年度宮城県入札参加資格承認者名簿に登録されていること。
- (2) 平成 26 年度から令和 5 年度の間に元請け又は特定建設工事共同事業体の代表若しくは構成員として、一般廃棄物最終処分場若しくは管理型産業廃棄物最終処分場（それぞれ陸上埋立に限る。）の水処理施設の実施設設計及び工事を受注、施工又は竣工した実績を有すること。

4. 参加者資格確認書の提出手続き

(1) 提出書類

- ア 参考見積設計図書提出希望申請書（別紙1）
- イ 宮城県建設工事入札参加資格を有することを証する書類（宮城県建設工事入札参加資格審査結果通知の写し）
- ウ 平成26年度から令和5年度の間、元請け又は特定建設工事共同企業体の代表若しくは構成員として、一般廃棄物最終処分場若しくは管理型産業廃棄物最終処分場の浸出水処理施設の実施設及び工事を受注、施工又は竣工した実績に関する資料（例：契約書の写し等）

(2) 提出部数 2部（正・副 各1部）

(3) 提出期限 令和6年2月22日（木）午後5時まで

(4) 提出方法 持参又は郵送とし、その他の方法は認めません。なお、郵送の場合は提出期限までに必着とします。

(5) 提出先 公益財団法人宮城県環境事業公社

〒981-3415 宮城県黒川郡大和町鶴巣小鶴沢字大沢5

TEL 022-343-2877

担当 企画調整部 今野潤一、高橋和幸、早坂昌幸

5. 参加者の結果通知等について

提出資料を確認後、令和6年2月29日（木）までに提出者全員に対し、参加者資格確認結果を通知するとともに、参加資格のある方に対し個別説明の日程調整を行います。

6. 会社からの提供資料及び参加者からの提出資料について

(1) 会社からの提供資料

見積図書作成及び参考意見検討の際の参考資料として、個別説明の際に下記の資料をお渡しします。

- ア 見積徴取用特記仕様書
- イ 基本設計成果品（浸出水処理に関する箇所及び関係図面）
- ウ 土質調査結果（水処理施設及び調整槽関連箇所）
- エ 現処分場（第3埋立地）の浸出水の水量・水質の変動がわかる資料

なお、上記の資料は、今回の募集内容に係る検討以外には使用しないでください。

(2) 参加者からの提出資料

令和6年4月30日（火）までに下記の資料を提出してください。提出部数、提出先は参加者資格提出の手続きと同じとしますが、別途、電子データも提出願います。

- ア 水処理施設の参考見積図書一式
- イ 調整槽の詳細設計に係る参考意見一式

なお、提出書類の詳細については、見積徴取用特記仕様書を参照願います。

7. 見積図書及び参考意見（以下「見積図書等」という。）提出の際の留意事項

（1）入札公告との関連

現時点で入札公告時の入札参加資格要件は決定しておりません、したがって、今回の見積図書の提出内容や参考意見の有無により、当該工事への入札参加資格が保証又は制限されるものではありません。

（2）費用負担

見積図書等の作成に係る費用は、すべて提出者の負担とします。

（3）調整槽設計への参考意見

調整槽に対する意見要望の提出は必須ではありません。水処理施設と一体的管理を行う調整槽の施設整備（ハード部分）に関する意見要望を伺うものであり、各社独自のノウハウを求めるものではありません。調整槽の維持管理や運用方法については、入札公告時の技術提案とする予定ですが、今回の見積図書の内容や参考意見を加点考慮することはありません。

（4）著作権

提出された見積図書等の著作権は、提出者に帰属します。ただし公社が必要と認める場合には、見積図書等の内容を公社が無償で使用できるものとします。

（5）見積図書等の取扱い

提出された見積図書等については、新産業廃棄物最終処分場工事に係る発注関係図書の作成及び予定価格の設定の際の資料としてのみ使用します。また理由のいかんにかかわらず、返却しません。なお、提出された見積図書等は非公開とします。

（6）特記仕様書、関係図面等

今回、提示する特記仕様書や関係図面は、見積図書等徴取のために作成したものであり、詳細設計の成果によっては、工事発注時に加筆・削除・修正することがあります。

（7）質問・回答

提出された質問は、参加者全員への公開回答を予定しています。質問内容が自社のノウハウに触れることなどにより非開示を望む場合は、事前に相談願います。

（8）留意事項の承諾

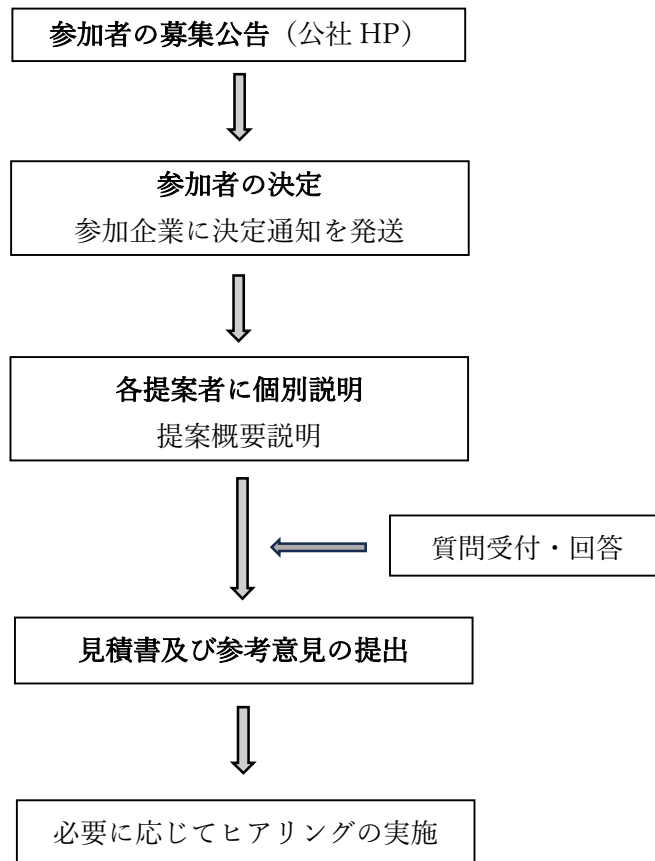
提出者は、見積図書等の提出をもって、留意事項の記載内容を承諾したものとみなします。

8. その他

見積図書等受領後、必要に応じて提出者に対し提出資料に関するヒアリングを実施することがあります。

【参考】

見積図書等募集の流れ



項目	年月日	備考
参加者募集公告	令和6年2月14日(水)	
参加者募集期限	令和6年2月22日(木)	
参加者結果通知	令和6年2月29日(木)	
参加者個別説明	令和6年3月1日(金)から	結果通知時に調整
質問受付開始	個別説明後随時	随時回答予定
提出資料期限	令和6年4月30日(火)	
個別ヒアリング	令和6年5月7日(火)から	公社から連絡